

<b>アラクロール・リニュロン乳剤</b> <b>ラクサー乳剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日産  <b>原体メーカー：</b> 日産，TKI
<b>成分：</b> アラクロール〔酸アミド系 PRTR・1種〕………30.0% リニュロン〔尿素系 PRTR・1種〕………12.0% <b>その他 PRTR 該当成分：</b> キシレン〔PRTR・1種〕………1.3% エチルベンゼン〔PRTR・1種〕………1.1% ナフタレン〔PRTR・1種〕………2.7% メチルナフタレン〔PRTR・1種〕………7.9%	<b>性状：</b> 黄赤色澄明可乳化油状液体  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> 第4類・第2石油類（非水溶性）・危険等級Ⅲ

## 【品目特性】 ……………

- ラクサー粒剤の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】 ……………

- 発芽後の雑草に対しては効果が劣るので、雑草発生前に時期を失ないように散布する。
- 土壌が適度の水分を含んでいる時に使用する。

## 【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 砂土では使用しない。
- 砕土、整地は丁寧に行い、種子が露出しないように覆土はできるだけ丁寧に行い、覆土深を2～3cm以上とする。
- いんげんまめに使用する場合、金時類（白金時類は除く）、中長うずら類以外の品種では使用しない。

- 適用作物（だいず他）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

## 【安全対策上の注意】 ……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 周辺農作物や有用植物に薬害を生じるおそれがあるので、飛散しないよう注意して散布する。特に風の強い時の散布はさける。
- 使用後は、タンク、ホース、ノズル内に薬液が残らないよう散布器具は十分洗浄し、他の用途に使用する場合には薬害の原因にならないように注意する。
- 藻類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空き容器は適切に処理する。



## 【適用と使用法】 ……………

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	アラクロールを含む農薬の総使用回数	リニュロンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量				
だいず えだまめ	一年生雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	400～ 800 ml	100 ℓ	1 回	全面 土壌 散布	1 回	2 回以内 (全面土壌散布は1回以内、 雑草茎葉兼土壌散布は1回以内)
いんげんまめ 飼料用とうもろこし		植付後萌芽前 (雑草発生前)	400～ 600 ml					1 回
ばれいしょ								